

令和4年度事業計画書 <白楽荘・介護課>

**テーマ：非常災害（感染症・自然）の避難計画に基づき、安全・安心あるサービスの提供と
人材の確保に努める**

～安心して働ける職場として利用者・職員双方への優しいケアの実現～

**サブテーマ：入所者の思いに寄り添い信頼関係を築き、職員が能力を発揮できるような働きやすい
環境整備に努める**

1. 入所者の安心と安全を優先としたサービスを提供する

- ①入所者や家族の訴えを傾聴し、思いに寄り添い、個々に合わせたケアの提供を行う。
- ②感染症や災害の発生を想定し、必要なサービスが安定的・継続的に提供できるようマニュアル化し、業務継続計画（BCP）を作成、実行する。また、定期的な訓練を行い、福祉避難所として体制を整備する。
- ③持ち込まない、広げないよう感染予防を徹底し、毎日の健康チェックシートの記入と確認により、異常の早期発見に努める。
- ④「虐待の芽摘みチェック表」を使用、記入することにより、月に1度は職員同士で確認し合う機会を設け、ケア者自身がケアを振り返り、接遇力やサービスの質の向上に努める。
- ⑤ICT導入を活用することで、業務の簡素化、効率化に取り組み、安心・安全に見守れる職場の環境作りに力を入れる。

2. 風通しが良く、魅力ある職場を作り、職員が働きやすい環境を作る

- ①WEB会議を活用し、計画的に施設内・外研修に参加を促し、管理者研修の充実や、施設内における実務者資格取得のサポート体制を整え、職員の資格取得、資質向上を目指す。
- ②入所要件により自立度が低下し、重度化が進む中で、腰痛帯や介助用車椅子の購入、自動体交マット等の活用により、業務の見直し・改善を行い、職員の身体への負担軽減や、労働環境の改善に努める。
- ③職員面談を行い、日々の悩みや思いを確認し、ストレスケアの体制を整え、一人一人が働きやすい環境を作る。
- ④計画的に年次有休休暇取得をすすめ、取得状況を確認しながら、リフレッシュできるよう配慮する。
- ⑤人材不足の解消の為に、技能実習2期生を迎え入れ、人材の確保・人材育成を指導員が行い、職員としての技能・技術を深めていく。